

参 考 手 本

※これは規定課題ではありません。

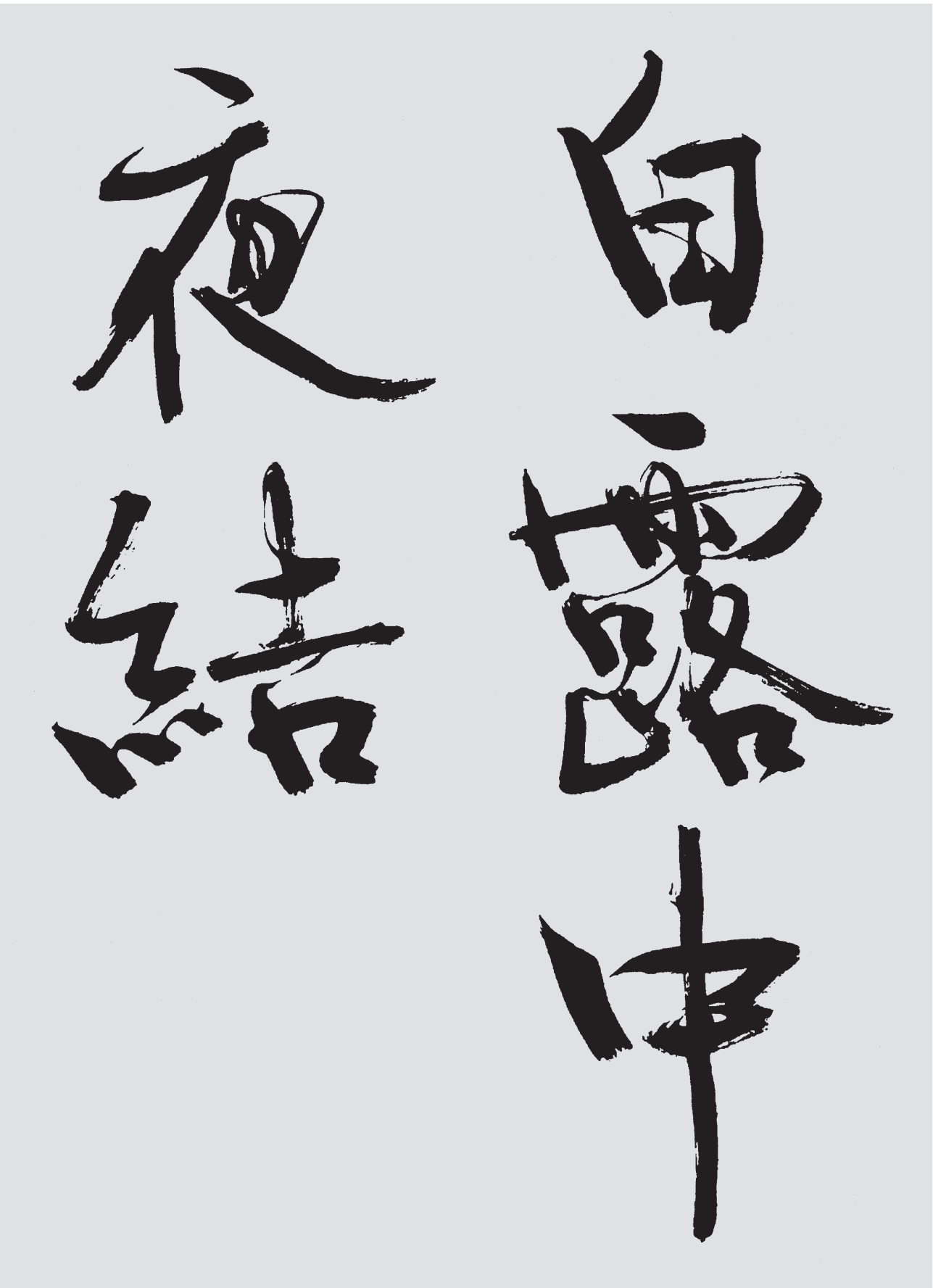


翰^{かん}を染^そめて聊^{いさ}か壁^{へき}に題^{だい}す

高 木 聖 雨 先生

参 考 手 本

白露中夜に結ぶ



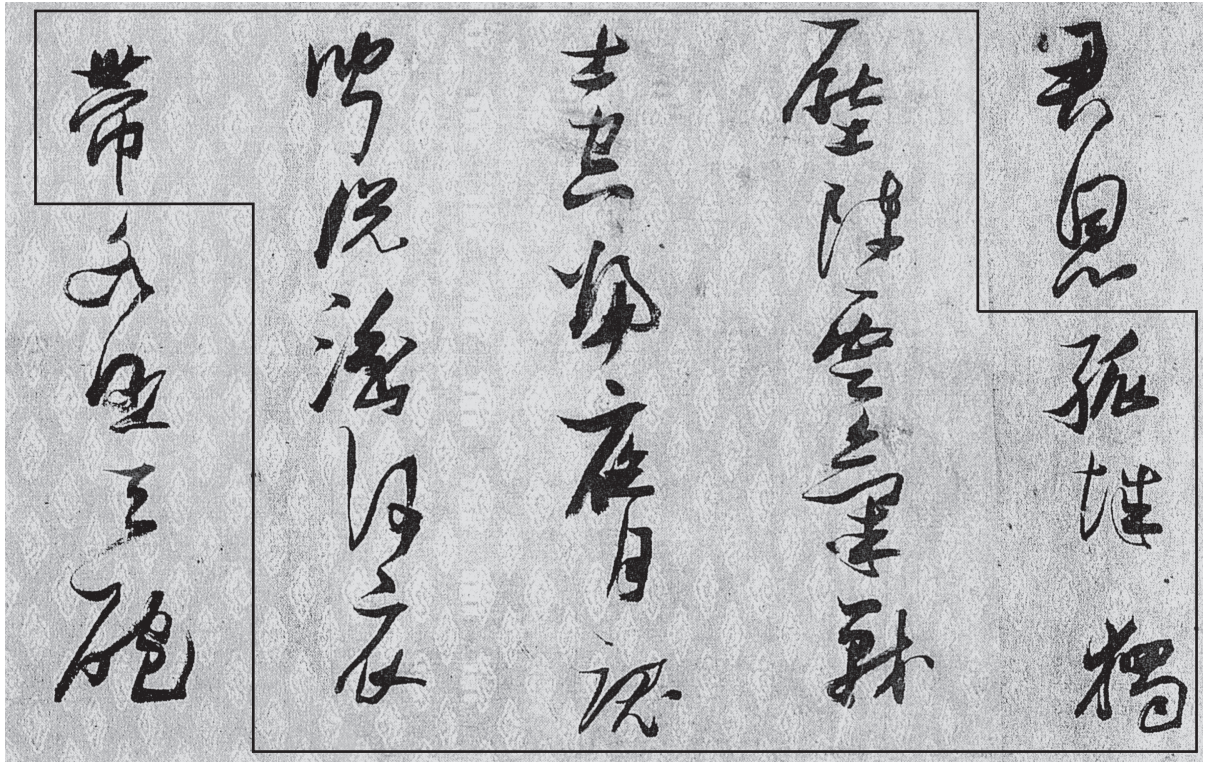
※これは規定課題ではありません。

成 瀬 映 山 先 生

条幅規定

A部 (準五段以上)

B部 (四段～準三段)



ちようずいと

張瑞凶 (明)

『感遼事作六首卷』

⑧

(君恩) 孤城獨

壓陣雲氣戰

士空歸夜月魂

聞說滄河衣

帶水照天砲

孤城 独り压す 陣雲の氣

戰士 空しく帰る 夜月の魂

聞説きくならく 滄河ほんか 衣 水を帯び

天を照らす砲火

孤城はただ陣雲の氣に押さえつけられ、

戦死者の魂は夜の月に乗じて空しく故郷へ帰る。

聞けば、滄河は帯のように狭いが、

砲火とまたその上に黄昏たそがれが空を照らしていると。

【今月の課題】

「孤城獨壓陣雲氣戰士空歸夜月魂聞說滄河衣帶」(20字)

〔この課題を同月の条幅随意には出品出来ません〕

条幅のバーコード出品券にはA・B・Cでは無く
段・級を記入してください

(1月10日締切)

条幅規定

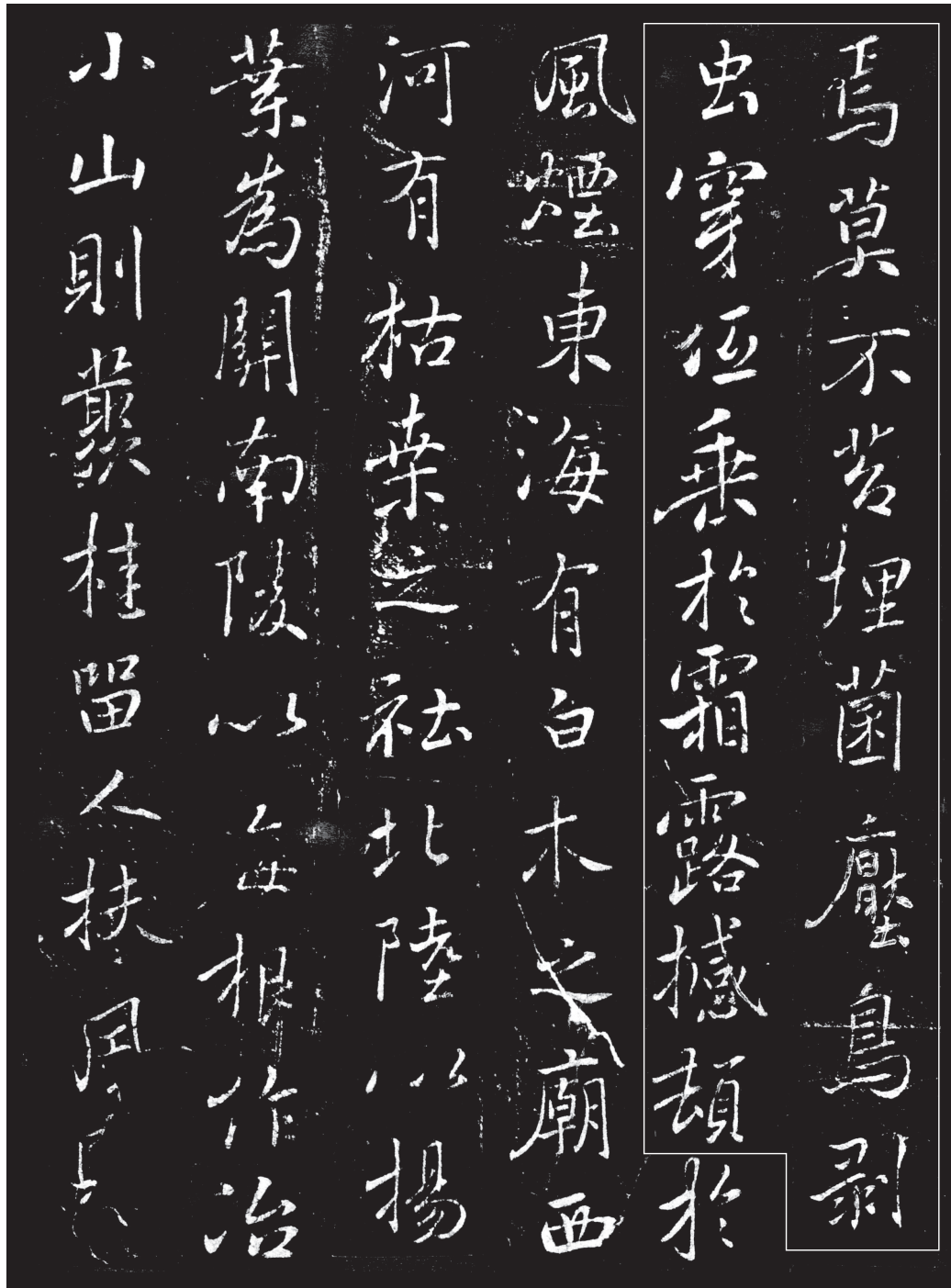
C部 (二段以下)

『枯樹賦』

楮遂良

(唐)

⑬



焉。莫不苔埋菌壓。鳥剝

虫穿。低垂於霜露。撼頓於

風煙。東海有白木廟。西

河有枯桑之社。北陸以楊

葉為關。南陵以梅根作治。

小山則叢桂留人。扶風則

焉これに(座す)。苔埋こけうすめ菌壓きんあつし、

鳥はの剝はぎ虫うがの穿うがち、霜露つゆに低垂ていすい

し、風煙かぜえんに撼頓かんどんせざる莫なし。東

海うみには白木はくぼくの廟びやう有り、西河せいがには

枯桑こそうの社やしろ有り。北陸ほくろくには楊葉やうを

以もつて関かんと為なし、南陵なんりやうには梅根うめこんを

以もつて治やと作なす。小山しょうざんは則すなはち叢桂そうけい

に人ひとを留とどめ、扶風ふふうは則すなはち

【今月の課題】「焉莫不苔埋菌壓鳥剝虫穿低垂於霜露撼頓」(18字)

【この課題を同月の条幅随意には出品出来ません】

条幅のバーコード出品券にはA・B・Cでは無く段・級を記入して下さい

(1月10日締切)

半紙規定 (二)

半紙規定 (一)

曹全碑 (漢・作者不詳)



給足君高升

※清書作品には支部名・段級・雅号を必ず筆で記入して下さい。

給足す。君は高く升りて、

九成宮醴泉銘 (唐・欧陽詢)

澤之常流匪唯



※清書の提出は〔初段以上〕楷書か隸書

〔二級以下〕楷書

玄沢の常に流るるに将す。唯だ乾象の精のみに匪ず、

〔この課題を同月の半紙随意には出品出来ません〕
(1月10日締切)

条幅参考手本

胸懷阮步兵詩句謝宣城今
夕俱參透焚香聽雨聲紫仙

野口紫仙先生

胸懷阮步兵 詩句謝宣城 今夕俱參透 焚香聽雨聲
胸懷は阮歩兵 詩句は謝宣城 今夕俱に參透す 香を焚き雨声を聴く

下村紫雲先生

金花折風帽白馬小遲回
翩翩舞廣袖似鳥海東來

金花折風の帽 白馬小しく遅回 翩翩として広袖を舞わす 鳥の海東より来るに似たり

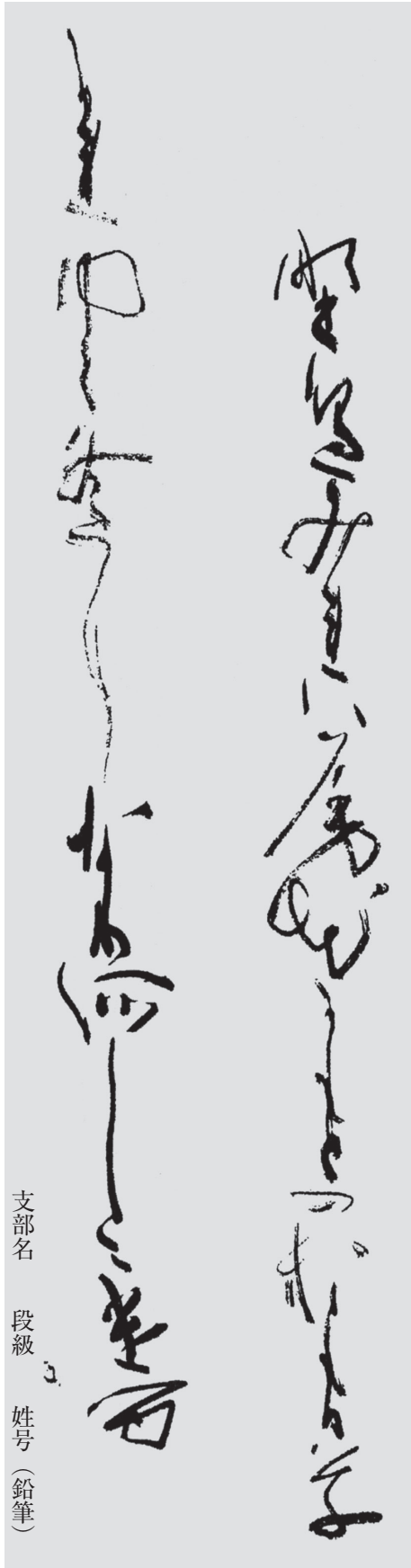
条幅参考手本



鰐
渕
碧
桃
先
生

江送巴南水 山横塞北雲 津亭秋月夜 誰見泣離羣
江は送る巴南の水 山は横たわる塞北の雲 津亭秋月の夜 誰か見ん離羣に泣くを

条幅かな



浮
乗
清
郷
先
生

野辺みれば尾花がもとの思草かれゆく冬になりぞしにける (和泉式部)
連八 可
おちくさ 於も日 可連
ふゆ 耳 利所 二進留

※かな部は支部名・段級・姓号を鉛筆で左下部に添え書きして下さい。

支部名 段級 姓号 (鉛筆)

(1月10日締切)

半紙かな（1級以下）

静かなるものや師走の夜の雨（常世田長翠）

支部名
級
姓
号
（鉛筆）

静かなるものや師走の夜の雨
かよるある
ろ 性

※ちらし文字変換は自由

※支部名・級・姓号を鉛筆で左下に添え書きして下さい。

半紙かな（初段以上）

朝ぼらけ有明の月と見るまでに吉野の里に降れる白雪（坂上是則）

支部名
段
姓
号
（鉛筆）

朝ぼらけ有明の月と見るまでに吉野の里に降れる白雪
ろ 性
朝ぼらけ有明の月と見るまでに吉野の里に降れる白雪

※ちらし文字変換は自由

※支部名・段・姓号を鉛筆で左下に添え書きして下さい。

（1月10日締切）

実 用 文

※準三段以上…行書を草書に変換は自由

除夜にあり故郷の弟妹を思えば

百憂が生じり。万里を隔て久しく

別れたまふ。思歸は新年を迎えて

暮るだけ。早晚、再び団欒しよう。

支部 校級 姓 号

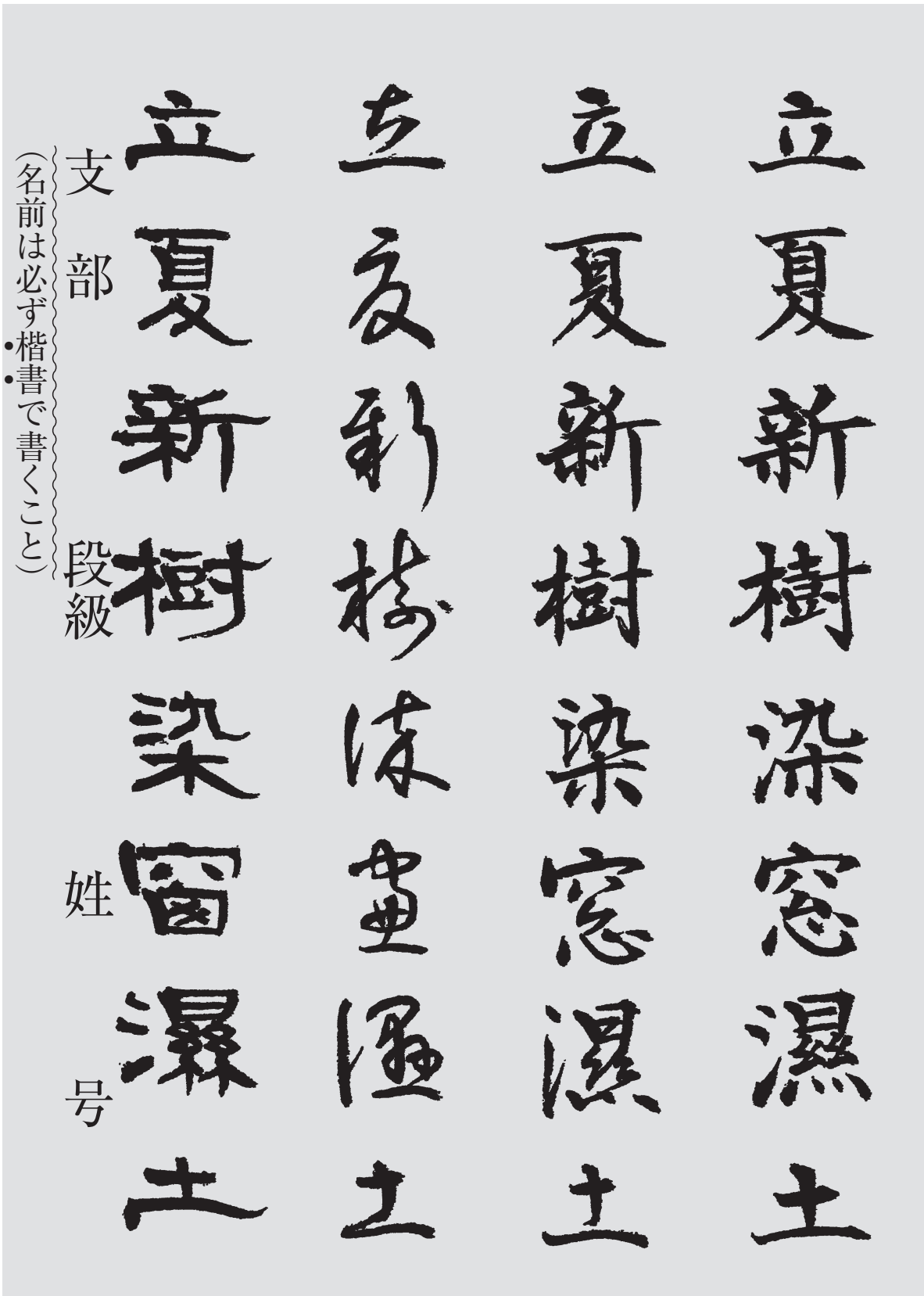
〈書風任意〉

白居易の詩「除夜 弟妹に寄す」より

主 幹 菅 野 翠 濤

(1月10日締切)

細 字



※一級〜八級は草書まで。

初段以上は隷書まで。

※名前は楷書以外では違反になります。

17 cm (よこ) × 24 cm (たて)

染 窓
窓に映える。

(1月10日締切)

硬筆（1級以下）

2行、楷書

支部名
 級
 姓
 号

武道や書道など一つのことを追求
 する姿を日本人は「道」と呼ぶ。

齊藤 翫流 先生

硬筆（初段以上）

3行、行草書

来年こそは、地球規模の温暖化や
 戦争、痛い等がない希望に満ち
 た年になるように祈るばかりです。

支部名
 級
 姓
 号

…温暖化…痛い…年…。

青柳 江雲 先生

※本院定型用紙・たて半分を書く

(1月10日締切)

小6用

希望の年

渡
邊
南
嶂
先
生

中1用

新春の朝

渡
邊
南
嶂
先
生

中2用

天地清新

渡
邊
南
嶂
先
生

中3用

富士新雪

大
越
三
宗
先
生

小1用

あせひ

鈴木 翡翠 先生

小2用

おとしし玉

鈴木 翡翠 先生

小3用

かるた会

鈴木 翡翠 先生

小4用

新しい年

大越 三宗 先生

小5用

雪の元日

大越 三宗 先生

中3用

年頭に当たり新春のお
喜びを申し上げます。

青柳江雲先生

中2用

賀正 真美さんのご活
躍をお祈りします。

青柳江雲先生

中1用

本年もよろしく、ご指
導をお願い申します。

青柳江雲先生

小6用

新年にあたり今年は勉
強もがんばります。

齋藤翡流先生

小1・幼年用

おしよ
うが
つは
か
る
た
を
し
た
い
な

田
辺
翠
鶴
先
生

小2用

先生に、
年が
じよ
うを
か
き
ま
し
た

田
辺
翠
鶴
先
生

小3用

冬休
み中、
か
き
ぞ
め
の
れ
ん
し
ゆ
う
を
し
ま
す

田
辺
翠
鶴
先
生

小4用

家
ぞ
く
で
書
き
初
め
を
し
た。
母
は
う
ま
か
っ
た。

齋
藤
翡
流
先
生

小5用

冬休
み中
に
み
ん
な
で
遊
び
に
来
て
く
だ
さ
い。

齋
藤
翡
流
先
生